

川底に沈む駄坂川原遺跡からすくい上げられた貝殻。



駄坂川原遺跡で出土した動物の骨や角。



中谷貝塚で見つかったイルカの骨。全長は3mと推定される。



# 円山川の古代遺跡

海・山・川の幸に恵まれた浜辺の村  
貝塚から古代人の暮らしを思い描く

豊岡盆地には、かつて入江に面した古代人たちの村がありました。市内を流れる円山川の支流、六方川沿いでは、中谷、長谷、荒原、駄坂の4カ所で貝塚が発見されています。縄文時代中期から晩期にかけて（4千数百年〜2500年前）形成された「中谷貝塚」のわずか150メートル南には、シジミやカキが長年にわたって死に積もった層（自然貝層）があります。これは、貝塚、つまり縄文人たちが暮らす村のすぐ側に、貝が採れる浜辺があったことを示しています。

貝塚で見つかった貝はシジミを始め、カキ、ハマグリ、サザエ、アサリなど18種類以上。現代に比べて大ぶり、ハマグリほどもあるシジミがぎゅしりと残っていました。干し貝にして、冬の保存食や物々交換の材料にもしていたと考えられています。他に土器や石器、シカやイノシシなど、動物の骨も多く出土しています。その中に他とは異なる骨が1つ。調査の結果、イルカの頭と背骨をつなぐ部分の骨だということが分かりました。能登半島の遺跡でも大量に見ついているように、イルカは縄文人たちの貴重な食糧でした。おそらく豊岡に暮らしていた縄文人たちも、海水と川の水が混じり合った入江に迷い込んだのか、丸木舟で大がかりな漁を行っていたのか、いずれにしても、そう簡単に口に入るものではなかったでしょう。

海抜0メートルに近い低さに生活面をもつ「駄坂川原遺跡」は、中谷よりの後の弥生時代の貝塚です。川底に沈み、水漬けの状態だったおかげで、遺物は驚くべき保存の良さでした。様々な貝の殻と一緒に、魚の骨、ウロコ、エラ、ウニのトゲ、ひょうたんの皮といったものまで、2千年以上腐らずに残っていたそうです。また、シカの角でつくった釣り針も発見されました。魚の種類はクロダイ、スズキ、サバ、ウナギ、フナ、コイなど、海の魚と川の魚が混じっているのが特徴的です。また、この村では新しく稲作も始まりました。魚の種類はクロダイ、スズキ、サバ、ウナギ、フナ、コイなど、海の魚と川の魚が混じっているのが特徴的です。また、この村では新しく稲作も始まりました。魚の種類はクロダイ、スズキ、サバ、ウナギ、フナ、コイなど、海の魚と川の魚が混じっているのが特徴的です。また、この村では新しく稲作も始まりました。



駄坂川原遺跡の貝塚から出土した貝殻。保存状態が良く、シジミは表面の黒色も保っている。

## まごころ1番店を目指す!! 不動産のライフフィット!



株式会社 ライフィット

<http://www.lifit.jp/>

- (社)兵庫県宅地建物取引業協会 宅地建物取引業者免許 兵庫県知事(3)650061号
- ご希望の物件を検索できます。詳しくはホームページをご覧ください。
- 大好評!情報誌「ライフフィットタイムズ」無料進呈中!!

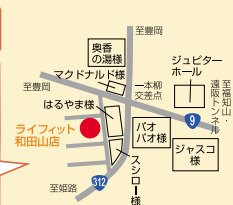
本店  
豊岡市幸町4番4号  
TEL.0796-24-2011  
FAX.0796-24-2077  
E-mail:nfo@lifit.jp

豊岡駅前店  
豊岡市大手町1番27号  
TEL.0796-26-6565  
FAX.0796-26-6566  
E-mail:tekimae@lifit.jp



土・日曜も営業しています!  
お気軽にお立ち寄り下さい!

和田山店  
朝来市和田山町玉置1107-4  
サンライズ和田山102号  
TEL.079-672-6565  
FAX.079-672-6566  
E-mail:wadayama@lifit.jp



新生活の準備は  
お早め!

